一般質問の質問者順番と質問事項

（令和８年　第４回定例会）

質問順位	９　　１２番議員　　松　石　信　男	
質問事項１	国保税の県内統一化について	
質問の要旨	佐賀県内では、市町ごとに異なる国保税率を来年度に「準統一」し、令和 12 年度に完全統一することになっている。それにより、今でも高いと言われる国保税が上がることが心配されている。県への国保一本化が始まって８年経つが、この一本化は加入者負担を軽減するものではなく、国保が抱える構造課題の解消にもつながっているとは思えないため、何のための国保の都道府県化なのか疑問に感じる。 物価高騰で町民の暮らしがますます苦しくなっている中、国保の県内統一化や国民健康保険制度のさまざまな問題や課題について問う。	
具体的な質問及び質問の相手	（１）　国保税の県内統一化の目的は何か	町　長
	（２）　全国知事会、市長会、町村会がいう国保の構造的課題とは何か	町　長
	（３）　基山町の国保税は令和６年度から据え置いているが、国保税の県内統一化で国保税が上がることが想定されている。国保税はどれくらい上がると予想されるのか、モデル世帯で示せ	町　長
	（４）　県内で先行的に行っている基山町の 18 歳以下の子どもの均等割減免（一人当たり３万 3800 円）は、国保税率の県内統一化後も継続できるのか	町　長
	（５）　国保税の滞納による 10 割負担のペナルティーは、「特別な事情」の有無を確認して行うものである。滞納世帯に対しては対策として差し押さえがあるが、困窮者発見・救済という立場で対応しているのか	町　長
	（６）　生活困窮者など「特別な理由」がある加入者に対し、国保法第 44 条で町の判断で医療費の窓口一部負担金を減額・免除・徴収猶予する規定があるが、直近５年間で適用された人数は何人か	町　長

一般質問の質問者順番と質問事項

（令和８年　第４回定例会）

質 問 順 位	９　　１２番 議 員　　松　石　信　男	
質 問 事 項 ２	会計年度任用職員の処遇改善について	
質 問 の 要 旨	総務省は９月 28 日、地方自治体で働く非正規雇用職員である会計年度任用職員にも住居手当と扶養手当を支給するように求める「通知」を出した。10 月１日以降、支給するように求められているが、町の対応を問う。	
具体的な質問 及　び 質 問 の 相 手	（１）　会計年度任用職員とはどのような職員か	町　長
	（２）　会計年度任用職員の雇用数と男女比を示せ	町　長
	（３）　住居手当・扶養手当の支給を行うように求める総務省の通知に対する、町の見解を示せ	町　長